

ボーリング柱状図

調査名 一級河川 太田川水系 貞岡川2 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量設計等業務委託

ボーリングNo	2										
---------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名 一級河川 太田川水系 貞岡川2 砂防激甚災害対策特別緊急事業

シートNo 1

ボーリング名	BorNo. 2		調査位置	広島県東広島市志和町 別府 地内				北緯	34° 28' 33.70"					
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所				調査期間	令和 3年 3月 9日 ~ 3年 3月 9日			東経	132° 37' 40.11"				
調査業者名	主任技師				現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者						
孔口標高	T.P. 297.90m	角	180° 上 90° 下	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 25°	使用機種	試錐機	東邦D1-B48型		ハンマー落下用具	半自動落下型	
総掘進長	5.00m	度	0°	向				エンジン	ヤンマーNFD12型		ポンプ	東邦BG-3C型		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相對密度	相對稠度	記述	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験	試料採取	室内試験	掘進	
											深	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	値					深
	297.10	0.80	0.80	+	表土・砂質土	暗褐色			崖錐堆積物。木根が侵入する土砂よりなる。表層付近は有機質土。		1.15	11	10	31/30					
1	295.90	1.20	2.00	+	花崗岩風化土	黄褐色			岩級区分のDII級に相当する、強風化花崗岩。コアは土砂の柱状で採取され、指圧にてマザ状に崩れる。所々に節理痕が見られる。		1.45	32	18/6	50/16					
2				+	花崗岩・軟岩 1	黄褐色			岩級区分のDII~CI級に相当する、風化花崗岩。コアは柱状で採取され、ハンマーの打撃によりマザ状に崩れる。深度3.75m以深より、礫状コアを成す。岩構造は明瞭。		2.31	20	30	50/20					
3	293.90	2.00	4.00	+	花崗岩・軟岩 2	褐色			岩級区分のCI級に相当する、風化花崗岩。45°方向に発達した節理により、コアは1~200mmまでの棒状を成す。コア肌はガラガラ。10%程度の逸水が確認できる。		3.15			50/0					
4	292.90	1.00	5.00	+							4.00			貫入不能					
5				+							5.00			貫入不能					
				+							5.00			貫入不能					